

あとがき

読者の皆さま、新年あけましておめでとうございます。
本年も『検査と技術』をご愛読賜りますよう、よろしくお願い
願ひ申し上げます。

2017年を振り返ってみますと、喜ばしいニュースとし
て、中学・高校の6年間陸上競技をやっていた私にとって
は、8月に開催された世界陸上男子リレーで日本が銅メダ
ルを獲得、さらに9月には桐生祥秀選手が日本人初の9秒
台を公式に記録したことをまずは挙げたいと思います。そ
の他、皇族眞子さまのご婚約、将棋では14歳中学生の藤
井四段フィーバーで連日のメディア特集、対局時の昼飯に
も注目が集まりました。「感染症ネタ」では、腸管出血性
大腸菌 O157 によるポテトサラダ事件、アニサキスによる
食中毒はバラエティー番組で取り上げられ、一躍社会的な
関心を集めました。梅毒患者の急増は由々しき問題です。
その他、7月には南米原産の毒アリ「ヒアリ」が国内で初
めて確認され、東京ほか国内各地でのヒアリ騒ぎが報道さ
れました。「ヒアリ」を見ると「ヒヤリ・ハット」を思い
出すのは私だけではないと思います(新年早々すべってい
ます!)

2018年の第1号をお届けします。本号も「病気のはなし
」技術講座」「疾患と検査値の推移」「臨床検査のピット
フォール」「フォーカス」など読み応えたっぷりの論文ば
かりです。「研究のすゝめ」の連載第3回目では、「現場で求
められる臨床検査技師はスペシャリストなのか、あるいは
ジェネラリストなのか？」との二元論を乗り越えるため
に、「日常検査から研究へ」「研究から日常検査へ」との相
互作用と相乗効果を高めることが、ひいては患者診療への
さらなる貢献につながると信じています。

末筆ながら、今年が皆さまにとって希望に満ちた素晴ら
しい年になりますように祈念しております。(大楠清文)

第46巻2号(2018年2月号)予告

病気のはなし

細菌性髄膜炎 ————— 星野 直
フォーカス

PNHにおける尿中ヘモジドリン顆粒測定の有効性
————— 植田康敬, 他

抗原特異的 T 細胞の定量的評価

自験例を中心に ————— 成田美和子
技術講座

微生物: 薬剤感受性検査の内部精度管理

————— 角田拓也, 他

輸血: クリニカルパスと自己血輸血 ——— 池田敏之
疾患と検査値の推移

心筋梗塞 ————— 小西正紹

読者質問箱

HLA の表記法について教えてください。

————— 中村潤子, 他

研究のすゝめ・4

臨床現場から教育現場へ

教育機関でなすべき臨床検査技師の育成

————— 大川龍之介

生理検査のアーチファクト・12

脳波検査②

筋電図による脳波のアーチファクト ——— 石郷景子

編集室より

旅行に文化的教養を求める人は、大人な感じがしま
す。私は歴史や偉人への興味が薄いので、以下のような
基準で旅行先を決めています。①とにかくデカイ、
もしくは高さのある「物」がある、②色が多彩で綺麗
な場所がある、③ひたすら綺麗な水がある、④すごく
寒い、暑い、⑤洞窟。心が震える場所なら、そこが
ベストプレイスです。(S)

編集委員 (五十音順)

矢富 裕 (編集主幹)・大楠清文・谷口智也・種村 正・横田浩充

編集協力委員 (五十音順)

磯崎将博・市原 真・国分寺 晃・佐々木雅一・高野小百合・平石直己・藤崎 純
星 雅人・松田和之・松橋美佳・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2018年1月1日発行(年10回発行)

定価: 本体1,500円+税

2018年年間購読料(送料弊社負担、2冊の増刊号を含む12冊)

冊子版 本体23,500円+税 電子版/個人 本体23,500円+税

冊子+電子版/個人 本体28,500円+税

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優
〒113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03)3817-5713
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通 (03)3817-5659
振替口座 00170-9-96693
印刷 (株)アイワード (011)241-9341
広告取扱 日本医学広告社 (03)5226-2791

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構

(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

(担当 小山・三由・境田・濱中・能藤)

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。